

『素顔のマイケル・ジャクソン』

初めて語られるマイケルの壮大な夢と過酷な現実



◎最後の10年間、最も近くにいた男が語る 素顔の“キング・オブ・ポップ”

著者のDIETER WIESNER(ディーター・ウィズナー)は、ビジネスマネージャー、側近、そして親しい友人として、伝説のネバーランドに暮らし、ヒストリー・ツアーでは120以上の公演に同行して世界全大陸を旅しました。著者自身の体験により素顔のマイケル像に迫ります。「メディアが伝え、人々が信じこむようになったマイケルの姿は、自分の知るそれとはまるで違っていた」「マイケルは私に秘密を打ち明け、恐怖によって引き起こされた絶望感を吐露した」

◀マイケル・ジャクソンと著者ディーター・ウィズナー(右)

◎2009年6月25日

この日、マイケル・ジャクソン死去のニュースが世界中を駆け巡りました。本書はウィズナーが最も思い出したくない、語りたくない日に関する記述から始まります。ドイツ・ロートガウのオフィスで受け取った知らせ。衝撃とには信じられないという思い。やがて悲しみと実感が襲い、その死が自分や世界にとって意味するところを考え始めます。「マイケルがあんなふうに悲劇的な、早すぎる死を迎えていなければ、どれだけのことを成し遂げていただろう」

◎ネバーランドでの日々

ゾウが朝の水浴びをするようすを、邸宅の2階から眺めるマイケルと子どもたち。この後、マイケルは、ネバーランド内に開設した学校へ歩いて子どもたちを連れて行きます——。子どもたちはテレビを見ることやインターネットの使用を禁止されていましたが、代わりに敷地内の施設映画館で映画を見ることを勧められていました。地上の楽園ネバーランドでの鳥やトンボやワニ(!)と戯れる日々。

マイケルは蛇やサソリもネバーランドの一員と考え、駆除しなかったという▶



◎マイケルはS.ジョブズとのビジネスを計画していた！

ファンと24時間、仮想空間でおたがいに交流できるようにしたい。新曲をダウンロードで提供する…。新しい試みへの準備が始まっていました。

◎原書はドイツでベストセラー！

原書『MICHAEL JACKSON DIE WAHRE GESCHICHTE』(『マイケル・ジャクソン 真実の歴史』)はドイツで15万部発行されたベストセラー。本書を下敷きにした4時間のテレビドキュメンタリーが企画され、アメリカで2014年5月放送予定です。



◎プライベート写真も満載！



四六版 272 ページ

定価 本体 1800 円 (税別)

お問い合わせ先

株式会社講談社 パートワーク編集部 編集長 奈良原敦子

担当 斎藤裕子(ゆうこ)

〒112-8001 文京区音羽 2-12-21

☎03-3944-1294 Fax03-3943-8816

Mail yuk-saito@stf.kodansha.co.jp